

本大会における感染症対策

(1)以下の事項に該当する場合には、参加を見合わせる。

□体調がよくない場合

(発熱、咳、喉の痛みなどの風邪や倦怠感等の症状、息苦しさの症状がある場合)

□同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

□過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

(2)本大会への人数制限を設けるため、参加者は、エントリー選手のみとする。応援生徒については、参加を控えること。また、保護者の観戦については、エントリー選手 1 名につき、1 名の保護者とする。

(3)マスクを持参、着用すること。

参加受付時や試合に参加しない時間帯は必ず着用する。

(4)こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

会場においても消毒液等の準備を行うが、各家庭においてもできる限りの対策を講じ、感染予防に努める。

(5)他の参加者、主催者スタッフとの距離(できるだけ 2m を目安)を確保すること。

(6)生徒による応援については、ソーシャルディスタンスをとるなど、三密にならないようにすること。

(7)観戦する際は、大声を出さないようにし、集団応援は禁止とする。

(8)プレイ中、お互いの距離を 2 メートル以上確保すること。また、ハイタッチ等も行わない。

(9)試合の始めと終わりの挨拶は握手ではなく、ラケットタッチを行う。

(10)プレイ中は手で顔に触れない。

(11)感染防止のために主催者が決めた対策を遵守し、主催者や施設の関係者の指示に従うこと。

(12)本大会における感染症対策を熟読のうえ、参加同意書および検温確認表(別紙 1)に必要事項を記入のうえ、大会当日受付時に主催者へ提出すること。また、大会参加者名簿(別紙 2)についても、申込時に主催者までメールにて送付すること。

(13)大会前後の監督者会議や開会式、表彰式においても、三つの密を避けること。

(14)大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(15) 全員マスクを持参、着用する。マスクを外せるのは、試合開始の挨拶後から試合後の挨拶までとする。

(16)各学校で、手指消毒液、キッチンペーパーもしくはトイレットペーパーを 1 セット準備する。

(17)試合後、各自で使用したベンチ、審判台は、各自で消毒を行う。